

令和6年度

事業報告Ⅱ

(保育実践の評価と課題)



目次

1. ひよこ組 0 歳児保育活動報告 . . . P1~4
2. ひよこ組 1 歳児保育活動報告 . . . P5~7
3. りす組 2 歳児保育活動報告 . . . P8~10
4. ぱんだ組・こあら組・うさぎ組 3 歳児保育活動報告 . . . P11~13
5. ぱんだ組・こあら組・うさぎ組 4 歳児保育活動報告 . . . P14~17
6. ぱんだ組・こあら組・うさぎ組 5 歳児保育活動報告 . . . P18~21
7. 給食活動報告 . . . P22~26

ひよこ組0歳児 保育活動報告

1. 年間保育目標

- 1) 保育者との信頼関係をもとに、人との関わりを喜び、自発的に遊んだり、自己主張を活発にする
(心と言葉の応答)
- 2) 個人差に留意しながら、離乳や歩行の完成に向けて保育を進め、健やかな成長を促す
- 3) 安心出来る環境の中で、聞く、見る、触れるなどの体験を通して、身の回りに対する興味や好奇心の芽生えを育む(物の応答)

2. 保育活動実践の報告

〈定期保育活動〉

- ・誕生会 (毎月1回) ※保護者参加
- ・異年齢交流

月	計画	実施状況	備考
4月	○裸足保育 (通年) ○よろこびの会 ○作品展示	<ul style="list-style-type: none"> ・裸足保育を行い、戸外遊びにおいても裸足で活動を行なった。 ・入園・進級を祝う「よろこびの会」は、分園・本園を ZOOM で繋ぎ、互いに進級した喜びを味わうことが出来た。 ・絵の具とタンポを用いて、鯉のぼりの模様を表現し、端午の節句の制作を行なった。 	11 (木) よろこびの会
5月	○作品展示 ○端午の節句の会 ○お弁当の日	<ul style="list-style-type: none"> ・本園の鯉のぼりを見に行き、新聞紙や画用紙で作った兜を被り、端午の節句について子どもたちに伝える事ができた。 ・お弁当の日は、誤嚥に繋がりやすい食材の注意喚起を保護者へ事前に行い、安全に楽しいお弁当の日を実施することができた。 ・足形や指スタンプでカエルと雨模様を表現し、梅雨の制作を行なった。 	2日 (木) 端午の節句の会 27 (月) お弁当の日
6月	○作品展示	<ul style="list-style-type: none"> ・フィンガーペイントでパンツの模様を表現し、「しろくまくんのパンツ」の絵本にちなんだ制作を行った。 	
7月	○七夕の会 ○水遊び ○作品展示	<ul style="list-style-type: none"> ・ペーパーサートで七夕の由来について伝え、お星様集めゲームなど、楽しい催し物を準備して七夕の会を行った。 ・桶に水を溜めて水を触ったり、スポンジに水を含ませて絞り、水遊びを行った。 ・手形で星を表現し、そこに短冊をつけ、七夕の制作を行った。 	5日 (金) 七夕の会
8月	○スイカ割り大会 ○作品展示 ○夏祭り	<ul style="list-style-type: none"> ・スイカ割り大会は実施していない。 ・手形スタンプで金魚を表現し、提灯の制作を行った。 ・本園を会場として夏祭りを実施した。0歳児の子どもたちも夏祭りに参加し、5歳児が行うブースを保育者と見て回り、それぞれ交流を楽しむ姿があった。 	21 (水) 22 (木) 夏祭り
9月	○作品展示 ○お月見の会 ・パネルシアターの会	<ul style="list-style-type: none"> ・0歳児さんの合作で、フィンガーペイントを行い、アイスクリームの模様を表現した。完成したもので、アイスクリームのお神輿を製作した。 ・本物のススキや芋などを保育室に飾り、「おつきさま、こんばんは」の月に関する絵本の読み聞かせを行い、中秋の名月の雰囲気味わえるようにした。 ・DAN パネ団さんが来園し、分園と本園とでパネルシアターの会を行った。 	17 (火) お月見の会 10 (火) パネル シアターの会

10月	<ul style="list-style-type: none"> ○運動会 ○作品展示 ○ハロウィンの会 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会は、保護者との触れ合い遊びを中心としたプログラムを取り入れ、親子で楽しむことが出来る内容にした。 ・手形スタンプや花紙をちぎり、ハロウィンの作品作りを行った。手形でコウモリの羽、子どもたちがちぎった花紙を保育者が丸めることでキャンディを表現した。 ・ハロウィンの会は、「今夜はハロウィンナイト」のパネルシアターを行い、トイレットペーパー遊びを行った。 	<p>26(土) 運動会</p> <p>31(木) ハロウィンの会</p>
11月	<ul style="list-style-type: none"> ○お話の会 ○パネルシアターの会 ○作品展示 ○お弁当の日 	<ul style="list-style-type: none"> ・お話の会・パネルシアターの会は9月に実施した。 ・画用紙にのせた絵の具を、袋の上から触ることでミノムシの模様を表現した。 ・保護者のご協力の下、お弁当の日を実施した。 	<p>26(火) お弁当の日</p>
12月	<ul style="list-style-type: none"> ○クリスマス会 ○作品展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス会は、本園ホールに皆で集まり、保育者による寸劇や、クリスマスに関するダンスや歌を準備して実施した。 ・花紙を丸める、紙(花紙・切込みを入れた画用紙)をちぎったものをクリアカップに詰め、クリスマスツリーを表現した。 	<p>24日(火) クリスマス会</p>
1月	<ul style="list-style-type: none"> ○どんど焼き ○おむすびの日 ○作品展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・本園の園庭でどんど焼きを実施した。寒さや子どもの体調面を考慮して参加した。 ・おむすびの日を実施し、給食でおにぎりを食べた。 ・足型スタンプで鬼の体を表現し、節分にむけた製作を行った。 	<p>15日(水) どんど焼き</p> <p>17日(金) おむすびの日</p>
2月	<ul style="list-style-type: none"> ○発表会 ○節分の会 ○作品展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストや写真を用いて、節分に関する話をした。鬼に対する子どもの気持ちに配慮をし、鬼のぬいぐるみに向かってボールを投げる内容で、節分の会を実施した。 ・発表会は子どもたちに人気の絵本「あっぷっぷ」「ぼんちんぱん」といった絵本や、「だるまさん」の手遊び、段ボールハウス遊びなど、子どもたちが普段から慣れ親しんでいるものを題材にプログラムを考え、実施した。 ・画用紙にお絵描きをし、花紙をちぎってお雛様を表現した作品作りを行った。 	<p>1日(土) 発表会</p> <p>3日(月) 節分の会</p>
3月	<ul style="list-style-type: none"> ○ひなまつりの会(お茶会) ○春の運動会とお別れ会 ○作品展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペープサートを用いて桃の節句に関する話をし、ちらし寿司の具材のイラストを貼り、ひな祭りの会を実施した。 ・春の運動会を実施し、かけっこに参加した。4歳児さんにゴールで受け止めてもらい、運動会を通して異年齢のかかわりを深めた。 ・クレヨンで画用紙にお絵描きを行い、チューリップを表現した。 	<p>3日(月) ひなまつりの会</p> <p>11日(火) 春の運動会</p>

3. 全期の評価・課題

1) 保育者との信頼関係をもとに、人との関わりを喜び、自発的に遊んだり、自己主張を活発にする (心と言葉の応答)

保育者が遊びの場面だけでなく、食事や排泄、着替えなどの生活場面においても、「かみかみ、ごっくんだよ」「〇〇が出来たね！」などと優しく言葉掛けを行い、関わっていくことができた。また、抱っこで受け止め、わらべ歌遊びなどを通して、たくさん触れ合うことで、子どもたちとの信頼関係を築き、安心して過ごすことが出来るよう関わっていくことができた。言語面に関しては、絵本の読み聞かせでイラストと一緒に「これは〇〇だよ。」などと伝えたり、子どもたちの指差しに対して「〇〇だね。」と答えたりするなどの関わりを行なっていくことで、子どもたちの発語を促す関わりを行っていくことができた。後期には保育者だけでなく、子どもたち同士の関わりも見られ、1歳児さんが遊んでいる様子を見て、保育者や友だちと手を繋ごうとしたり、電車ごっこで後ろにつながったりする姿も見られた。それに合わせて、音楽を流して遊びの中でそのような関わりを行っていくことで、子どもたち同士の関わりも促し、楽しさを感じる事ができるようにした。



2) 個人差に留意しながら、離乳や歩行の完成に向けて保育を進め、健やかな成長を促す

個人差の留意に関しては、クラス会議などで子どもたちの姿などの情報を職員間で共有し、保育環境や保育者の関わり方などを検討し、工夫していくことができた。また、保育環境においては、保育室内の仕切りの場所を変えたり、マットや柵でスペースを分けたりしながら、月齢差に応じて遊ぶスペースを仕切るなどして工夫を行うことができた。特に月齢差が見られるからこそ、その子に合わせてハイハイの待て待て遊びやかっこ遊び、手押し車の玩具などを取り入れることで、歩行の完成を促すことができた。期の後半には、保育者や友だちと手を繋いで歩く事を楽しむ姿が見られたからこそ、遊びの中で歩く事や走ることを取り入れ、体を動かし楽しむことが出来るように関わる事が出来た。玩具に関しては、月齢やその時期の子ども達の姿に応じて、こまめに入れ替えるなどして、玩具の環境をもっと整えることが出来ると良かった。離乳に関しては、保護者の方と家庭での食事の様子などをお伺いしながら進めていくことが出来た。食事の際には保育者かもぐもぐと口を動かして見せ、「かみかみごっくんだよ。」「美味しいね。」などと声掛けを行いながら、楽しい雰囲気の下で食事をする事が出来るように関わる事が出来た。後期には、食具への興味も見られたため、一緒に手を添えてスプーンの使い方を伝えたり、遊びの中でスプーンの使い方を伝えたり、コップを両手で持つことや食器に手を添えることを伝えることが出来た。



3) 安心出来る環境の中で、聞く、見る、触れるなどの体験を通して、身の回りに対する興味や好奇心の芽生えを育む(物の応答)

手作り玩具を用意し、感触遊びや運動遊びなど、様々な遊びを取り入れていくことで、子どもたちが見る・聞く・触れるといった体験を多く出来るようにすることができた。また、その中でまずは保育者が遊んでみせたり、関わる姿を子どもたちに見せることで、子どもたちの興味を高めたり、子どもたちが真似して関わろうとする姿を促すことができた。遊びの中においては、室内遊びだけでなく、戸外遊びの中でも様々な素材のものや自然物に触れる機会を設けることで、様々なものに対する興味・関心を高めるように働きかけることができた。期の後半には指先を使った遊びが上手になってきたからこそ、スプーン遊びやマグネットシート遊び、ポットン落としといった指先遊び、花紙や新聞紙などをちぎるといった、五感を使った遊びなどを取り入れ、微細運動だけでなく、その中で様々な物を見て、触れる、といった経験が出来るようにすることが出来た。戸外遊びに関しては園内の自然物がほとんどであったため、園外散歩などを取り入れ、園外にある季節の自然物と関わる機会を設けることが出来ると良かった。



ひよこ組 1歳児 保育活動報告

1. 年間保育目標

- 1) 自我が芽生え、自分の要求や気持ちを行動や言葉で表し、自己主張する力を育む
- 2) 四季の中で様々な遊びを楽しむことにより、心身の発達を育む
- 3) 保育者に支えられながら身の回りのことを自分でやろうとし、できたことを喜ぶ

2. 保育活動実践の報告

〈(定期保育活動)〉

- ・誕生会 (毎月1回) ※保護者参加
- ・異年齢交流

月	計画	実施状況	備考
4月	○裸足保育 (通年) ○作品展示 ○入園・進級を祝う会	・裸足保育を行って過ごした。 ・入園・進級を祝う「よろこびの会」を行った。	11日 (木) よろこびの会
5月	○夏野菜の苗植え (ゴーヤ) ○お弁当の日 ○散策 (園の周辺) ○作品展示 ○端午の節句の会	・散歩活動は計画ができず、実施できなかった。 ・端午の節句の会は、端午の節句の由来を知らせた。 ・お弁当の日は、保護者手作りのお弁当を嬉しそうにたくさん食べていた。	2日 (木) 端午の節句の会
6月	○野菜の水やり ○作品展示	・小さいじょうろを準備し、畑の一角に野菜の水やりをすることが出来た。	
7月	○野菜の水やり ○水遊び ○作品展示 ○七夕の会	・保育の中で、桶に水を溜めたもの、袋に水を入れたものを用意して、水に触れる感触遊びを実施した。 ・保育者が絵本を用いて七夕について伝えた。	5日 (金) 七夕の会
8月	○スイカ割り大会 ○野菜の水やり ○野菜の収穫 ○夏祭り ○作品展示	・野菜の水やり、収穫は酷暑が続く、畑に行くことが難しく実施できなかった。 ・0歳児と一緒に本園での夏祭りに参加した。時間を区切って、グループごとにお祭りのブースに行き、ワニワニパニックや、宝探しゲームにそれぞれ参加することが出来た。 ・氷遊びは色付きの氷を準備して、ひんやりとした氷の感触を楽しんだ。	21日 (水) 22日 (木) 夏祭り
9月	○作品展示 ○お月見の会	・お月見の会は、分園で0歳児と一緒にいき、シアターで由来について伝えたり、実際にお月見団子を作ったりした。 ・感触遊びでは小麦粉を使って、伸ばしたり、丸めたりして遊ぶことが出来た。	29日 (金) お月見の会
10月	○運動会 (お弁当の日) ○親子遠足未定 ○作品展示 ○ハロウィンの会	・運動会は、いつもと違う環境に涙の出る子もいたが、最後まで走りきることが出来た。 ・親子遠足は実施していない。 ・ハロウィンの会は、パネルシアターと新聞紙遊びを楽しむ姿があった。	26日 (土) 運動会 31日 (木) ハロウィンの会
11月	○マラソン開始 ○パネルシアターの会 ○散歩 (園周辺の公園) ○作品展示 ○みつる&りょうたコンサート	・みつる&りょうたコンサートでは、始めは緊張で涙する子もいたが、音楽に合わせて手拍子をし、身体を動かすことを楽しんでいる子どもがいた。	
12月	○作品展示 ○餅つきごっこ ○クリスマス会	・餅つきごっこでは、保育者が手作りした臼と杵を用いて洗濯ネットの中に綿を詰めたものを餅に見立て、一生懸命つく真似が出来た。 ・クリスマス会では、保育者のベルの演奏を聴き、みんなで「いちごサンタクロース」のダンスを踊	24日 (火) クリスマス会

		り楽しむ姿があった。	
1月	<ul style="list-style-type: none"> ○お正月の会 ○どんど焼き ○おむすびの日 (震災についての話) ○カルタ取り大会 ○作品展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・どんど焼きは本園の園庭で正月飾りやしめ縄を焚き、みんなの無病息災を願った。 ・おむすびの日ではみんなでおむすびを楽しくおいしく食べた。 ・動物のカードを作っかるた取りをした。 ・画用紙にお絵描きをしたあと、黒の画用紙をビリビリに破り、鬼のパンツの模様を付けた。 	15日(水) どんど焼き
2月	<ul style="list-style-type: none"> ○発表会 ○節分の会 ○移行保育 ○作品展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表会は緊張する様子もあったが、人前でダンスを踊ったり、動物の呼び方を真似して楽しんだ。また、自分の名前を呼ばれて「はい!」と返事をする事ができた。 ・節分の会では、鬼の宝探しや鬼のぬいぐるみにボールを当てて鬼退治をし、節分を味わった。 	1日(土) 発表会 3日(月) 節分の会
3月	<ul style="list-style-type: none"> ○ひなまつりの会 ○春の運動会とお別れ会 ○移行保育 ○作品展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひな祭りの会では、ペープサートを見た。また、「たのしいひなまつり」の歌を歌った。 ・春の運動会のかけっこでは、青帽子のお兄さんお姉さんの待つゴールをめざし、笑顔で走る姿があった。 	3日(月) ひな祭りの会 11日(火) 春の運動会 26日(水) 5歳児とお別れ散歩

3. 全期の評価・課題

1) 自我が芽生え、自分の要求や気持ちを行動や言葉で表し、自己主張する力を育む

表情、指差し、言葉それぞれの発達の上で、保育者や友だちに対して自分の気持ちを表現することができるようになった。特に、保育者に「これで遊びたかったのね」など、自分の気持ちを言葉で返してもらうことで、気持ちが落ち着き、安心した表情を見せていた。後半期に入ってくると、子どもたちの中には友だちと「おいで」と誘い合い、一緒に絵本を読んだり、おままごと遊びをしたりする姿も見られ始め、その中で互いに「ごはんどうぞ」「ごめんね」など、言葉を使ったやり取りも見られていた。



2) 四季の中で様々な遊びを楽しむことにより、心身の発達を育む

戸外で遊ぶことに意欲的であり、暖かい日など、気候が良い日には戸外に出る機会を設けた。戸外に出ることを子どもたちに伝えると、「ぼうし、ぼうし!」「そといく!」など、それぞれに言葉に表したり、両手を頭に当て、帽子をかぶって外に行きたいことをアピールしたりする子もいた。戸外に出ると、モンシロチョウやテントウムシ、バッタをはじめとする昆虫や、ひまわりやコスモスなどの植物に関わりを持つことができた。本園の園庭にも避難車を用いて移動して遊びに行き、風が吹くたびに振ってくる落ち葉をめがけて追いかけたり、園庭にたまった落ち葉の上に乗ってその感触を楽しんだりもした。

夏には夏祭りを本園に向かい参加した。異年齢でのかかわりも持ちながら、5歳児の子どもたちが招いてくれた一つ一つのお店屋さんに向かい、参加することができた。「おいで」と呼んでもらうことで、子どもたちの中には最初は緊張した表情を見せていた子も、徐々に和らぎ、お祭りごっこの雰囲気を楽しむ姿を見せていた。



3) 保育者に支えられながら身の回りのことを自分でやろうとし、できたことを喜ぶ

遊んだ玩具の片づけや、衣類の着脱など、身の回りのことをすることに関心を示し始め、次第に‘じぶんでする’ということを保育者に向けて表現するようになった。保育者の見守りの中で、特に衣類の着脱をする際に、うまくズボンを履くことができずに苦悩しながらも、保育者の手伝いはらないという反応を見せていた。しかし、最終的に保育者に手伝いを求める仕草を見せ、「手伝っていい？」という保育者の問いかけに「うん」と頷き、援助してもらおうということもよく見られるようになった。そのようなやり取りも繰り返しながら、一人で着脱ができた際には、うれしい表情とともに、達成感も味わうことができるようにも関わった。

食事面でも、手づかみ食べからスプーンを使っての食事へと移行していく中で、うまく食材を掬えなかった子が、自分でスプーンを使って救うことができるようになった時に、子どもたちとできたことの共有と、保護者への伝達を行い、成長を確認し合うこともできた。



りす組 2歳児 保育活動報告

1. 年間保育目標

- 1) 一人ひとりの自我の育ちを見守り受けとめながら、情緒の安定を図り、自分の気持ちを安心して表すことが出来るようにする
- 2) 保育者との安定した関わりのもとで、身のまわりのことを自分でしようとする心の芽生えを培う
- 3) 戸外遊びや様々な遊びを通して、自然物や周りのものに対する感性を養う

2. 保育活動実践の報告

〈〈定期保育活動〉〉

- ・誕生会（毎月1回）※保護者参加
- ・異年齢交流
- ・散歩と自然散歩

月	計画	実施状況	備考
4月	○裸足保育（通年） ○散歩（園周辺の公園） ○よろこびの会	・入園・進級を祝う「よろこびの会」をホールで行い、進級した喜びを味わうことが出来た。 ・園周辺の散歩は、悪天候で5月に延期になった。	11日（木） よろこびの会
5月	○夏野菜の苗植え（ゴーヤ・ピーマン） ○園周辺散歩 ○端午の節句の会 ○お弁当の日	・ゴーヤとピーマンの苗を植えて水やりを継続的に実施した。芽や葉っぱが生えて大きくなっていく成長を喜ぶことが出来た。 ・端午の節句の会では、由来についての絵本や、鯉のぼり、新聞紙で作ったカブト、かしわもちを使用して端午の節句について説明を行った。 ・園周辺の散歩では、友だちと手を繋いで歩き、季節の草花などの自然物や生き物に触れ、楽しんでいた。 ・お弁当の日には、パックにおにぎりや卵焼きなどを詰めてごっこ遊びを行った。家庭からの手作り弁当では、いつもと違う雰囲気を味わいながら美味しく食べることが出来た。	2日（木） 端午の節句の会 23日（木） 園周辺散歩 27日（月） お弁当の日
6月	○野菜の水やり ○お店屋さんごっこ ○いきいきコンサート	・お店屋さんごっこでは、「おにぎりやさん」を行い、子どもたちが好きな具材を選び、保育者がお店屋さん・園児がお客さんになって楽しむことが出来た。 ・いきいき出前コンサートでは、大きな楽器に興味を持ち、知っている歌を口ずさむ姿が見られた。	10日（月） お店屋さんごっこ 12日（水） いきいきコンサート
7月	○七夕の会 ○野菜の水やり ○野菜の収穫 ○水遊び	・七夕の会では、事前に笹の葉の願い事を書いた制作を子どもたちと一緒に飾り、会では七夕の由来をパネルシアターの話で知ることが出来た。 ・野菜の栽培は、夏の暑さに配慮しながら子どもたちと一緒に水やりを行った。ゴーヤとピーマンが実り、収穫後は嬉しそうに給食室へ運ぶ姿があった。収穫した野菜は給食のメニューに取り入れ、美味しく食べることができた。 ・スイカ割り大会は、事前にごっこ遊びでビーチボールを使用して割る練習を行った。スイカを棒で叩くという経験を初めて味わうことが出来、スイカを食べることを喜ぶ姿も見られた。	5日（金） 七夕の会 29日（月） スイカ割り大会

8月	○スイカ割り大会 ○野菜の収穫 ○夏祭り	・夏祭りは、1日目に子どもたちが作ったお神輿を、みんなで協力して担ぎ、ホールを練り歩いた。 2日目は、異年齢のグループで、お兄さんお姉さんと一緒にブースに参加することで、関わりを深めながら、お祭りの雰囲気を楽しむ姿が見られた。	21日(水) 22日(木) 夏祭り
9月	○お月見の会 ○パネルシアター	・DAN パネ団のなべさんが来園され、子どもたちに様々なパネルシアターを披露して頂いた。音楽に合わせて歌を歌ったり、ダンスを踊ったりして楽しく参加する姿が見られた。 ・中秋の名月は、スケッチブックシアターでお月見について伝え、団子粉を用いて団子を作り、飾った。	10日(火) DAN パネ団 パネルシアター 17日(火) お月見の会
10月	○運動会(お弁当の日) ○芋掘り ○ハロウィンの会	・運動会は大勢の人たちに囲まれた緊張から涙することもあったが、かけっこではゴールに待っている保護者まで走りきることが出来た。親子競技も、車に乗って歩き、跳び箱・平均台を使い、運動能力・身体的な発達を披露することが出来た。 ・ハロウィンにちなんだ絵本やバック・キャンディーを作り、雰囲気を味わった。	26日(土) 運動会 31日(木) ハロウィンの会
11月	○七五三参り ○人形劇 ○散歩(園周辺の公園)	・七五三参りは、4歳児と一緒に浄蓮寺に行き、成長を祝うとともに健康を願った。 ・からこま座による人形劇「赤ずきんちゃん」は、登場人物に惹きつけられ、楽しんで聞く様子が見られた。	15日(金) 七五三参り 20日(水) からこま座さん 人形劇 「あかずきんちゃん」
12月	○クリスマス会	・クリスマス会では、クリスマスの意味を知り、サンタさんとの触れ合いを楽しむことができた。プレゼントの手作りサンタ人形も喜んでいた。	24日(火) クリスマス会
1月	○どんど焼き ○かるた取り大会	・どんど焼きの意味を知り、正月飾りやしめ縄飾りを焚き、一年間の無病息災を願った。 ・給食を通して、おむすびの日の意味を伝えた。	15日(水) どんど焼き 17日(金) おむすびの日
2月	○節分の会 ○発表会	・節分の会を実施した。節分の意味や由来を知り、豆まきを楽しんでいた。 ・発表会では、人前に立って表現する楽しさを味わうことが出来た。	1日(土) 発表会 3日(月) 節分の会
3月	○ひなまつりの会 ○春の運動会とお別れ会(お弁当の日)	・ひな祭りの会では、お雛様と一緒に写真を撮り、由来をペープサートで知らせた。 ・春の運動会では、友だちとかけっこや、玉入れなど異年齢のかかわりを深めた。	3日(月) ひな祭りの会 11日(水) 春の運動会

3. 全期の評価・課題

1) 一人ひとりの自我の育ちを見守り受けとめながら、情緒の安定を図り、自分の気持ちを安心して表すことが出来るようにする。

2歳児クラスに進級し、新たな環境での生活に慣れるまでは、2つのクラスに分かれて落ち着いた環境の下、個々の関わりで子どもたちの気持ちを受け止めながら生活することを目標として過ごしてきた。特に戸外でじっくり遊ぶ時間を大切にし、一緒に好きな遊びを見つけていった。その中で、子どもたちが虫や花など面白いものを見つけた喜びに共感したり、友だちに上手く気持ちを伝えられず悔しいと思う気持ちを代弁したりと、その時々寄り添う言葉かけを行った。遊びの中で「自分が一番に使いたい」「友だちの持っているものが欲しい」といった気持ちから、物の取り合いは多々見られたが、お互いの気持ちを受け止め、代弁出来るようにした。



2) 保育者との安定した関わりのもとで、身のまわりのことを自分でしようとする心の芽生えを培う。

手洗い・消毒については戸外遊びから帰ってきた時や食事前にも必ず行き、洗い方だけではなく、石鹸の適切な量や水の出しっぱなしは「もったいない」ということも伝えてきた。また、発達に合わせて家庭からコップを用意して頂き、夏頃から食事前のうがいにも取り組んでいった。始めは「ぐちゅぐちゅうがいをしよう」と伝え、水を口に入れて出すことに慣れてから「ガラガラうがい」の仕方も伝えた。

衣服の着脱や着替えなどの整理整頓については、袖の脱ぎ方・ズボンの履き方を繰り返し伝えながら見守り、「できたよ」と子どもが教えてくれた時にはしっかり褒めていき、自信へと繋げていった。また、自我の育ちとともに、自分で出来ることでも「イヤだ」「できない」という姿も見られたが、その気持ちも受け止め、「今日是一緒にやってみよう」「ここからは自分でやっごらん」と、子どもたちが自分で挑戦することが出来るような声掛けを行い、クラス間でもその都度会議を通してその都度の関わり方を見直していった。

給食の準備は、秋頃から自分で配膳台にお皿を取りに行き、食べ終わった後の片付けも行うようになった。個々のペースに合わせて、準備を促していき、持っていく時にこぼさないように両手でゆっくり持つていくことを繰り返し伝えていった。



3) 戸外遊びや様々な遊びを通して、自然物や周りのものに対する感性を養う。

春は、園周辺の散歩に行き、タンポポやテントウムシなどの草花や虫を見つけた喜びに共感し、夏は、セミやカブトムシを網で捕まえて観察し、秋は、紅葉やイチョウの葉っぱ・どんぐり・木の実を見つけて戸外の自然物に触れる機会があった。5歳児と一緒に散歩に行くことを楽しみ、園外の環境の発見を楽しむことが出来た。園庭にプランターを置き、ゴーヤとピーマンの栽培を行った。保育者と一緒に苗を植えて水やりや収穫を行い、実が成り始めてからは生長を楽しみに観察する姿が見られ、継続して水やりを行う習慣が身に付いた。また、給食室に届けることで栄養士との交流も楽しみながら、給食でゴーヤが出た際は一つ食べてみようとする姿も見られた。



ぱんだ組・こあら組・うさぎ組 3歳児 保育活動報告

1. 年間保育目標

- 1) 園での1日の流れに見通しをもち、基本的な身のまわりのことは自分からやろうとする。
- 2) 保育者や友だちと関わり、遊びを通して相手の気持ちにも気づいていく。
- 3) 外で身体を存分に動かして遊び、楽しさを味わう。
- 4) 異年齢児のやっている事に興味や関心を持ち様々な事に挑戦しようとする様々な活動に親しみ、楽しんで取り組む

2. 保育活動実践の報告

〈〈定期保育活動〉〉

- ・誕生会（毎月1回）保護者参加
- ・同年齢保育、異年齢交流
- ・散歩と自然散策
- ・クッキング
- ・お茶会

月	計画	実施状況	備考
4月	○裸足保育（通年） ○畑の土いじりと虫の観察 （カナブンの幼虫・ミミズ）	・畑活動は実施することが出来ずカナブンの幼虫などに触れ合うことが出来なかった。園庭にいる昆虫やプランターに植えている花についての蝶々の幼虫には触れることが出来た。	11日（木） よるこびの会
5月	○さつま芋の苗植え ○カタツムリの飼育と観察 ○散歩（園周辺） ○端午の節句の会 ○おにぎりクッキング	・サツマイモの苗植えは、子どもたちに苗を見せて話をした後に植えた。子どもたちは「イモ出来るかな」と興味を持っていた。 ・園周辺の散歩に出た際、絵本の中に出てくる道にそっくりな道を見つけると、「あの絵本みたい」と散歩と絵本の両方を楽しんでいた。 ・園で飼っていたカタツムリを5歳児が王丸探検に出かけた際に逃がし、「カタツムリさんお家帰ったよ」と伝えてくれた。 ・おにぎりクッキングは実施することが出来ていない。	2日（木） 端午の節句の会 30日（木） 園周辺散歩
6月	○畑の草取りと虫の観察 ○芋の水やり ○お店屋さんごっこ ○いきいき コンサート	・園庭にてツマグロヒョウモンの幼虫やアゲハチョウの幼虫を捕まえて観察した。異年齢児と共に園庭の図鑑を見て、捕まえた虫の名前を調べる姿が見られた。 ・いきいきコンサートでは楽器に興味を持ち、知っている歌の演奏に合わせて歌う姿が見られた。 ・お店屋さんごっこは実施することが出来ていない。	12日（水） いきいき出前 コンサート
7月	○草取りと芋の水やり ○水遊び ○スイカ割り大会 ○七夕の会	・熱中症アラートが出る日も多く、室内での活動が多かったが、水遊びや泡遊びなどを取り入れ夏の遊びを楽しむことが出来た。猛暑の為、畑の野菜の水やりは保育士が行った。 ・七夕の会は、子どもたちも楽しみながら七夕の由来を学んでいた。 ・スイカ割り大会では、スイカが割れて断面が見えると歓声を上げて喜ぶ姿があった。	5日（金） 七夕の会 27日（金） スイカ割り大会
8月	○草取りと芋の水やり ○夏祭り	・7月に引き続き熱中症アラートの出る日が多くなり、戸外に出られない日が増えてきた。気温や湿度を見ながらテラスなどで、時間を計りながら、短時間だがセミ取りなどの夏季の遊びを取り入れた。 ・夏祭りは、自作したお神輿を担いで「わっしょい、わっしょい」の掛け声とともにホールの中を練り歩き、披露することが出来た。2日目の各ブースを回る時もお祭りの雰囲気を楽しみ、ゲームのルールなど5歳児に教えてもらいながら楽しむ姿がみられた。 ・畑の水やりは熱中症アラートが出ていた為、職員が変わって行った。	21日（水） 22日（木） 夏祭り

9月	<ul style="list-style-type: none"> ○草取りと芋の水やり ○パネルシアター (なべさん) ○お月見の会 	<ul style="list-style-type: none"> ・残暑厳しい日も多く、時間を計りながら戸外で遊ぶように心掛けた。 ・お月見の会は各年齢で行った。 ・DAN パネ団「なべさん」によるパネルシアターを実演していただいた。 	<p>10日(火) DAN パネ団 パネルシアター</p> <p>29日(金) お月見の会</p>
10月	<ul style="list-style-type: none"> ○運動会 ○草取りと芋の水やり ○芋掘り ○園外活動 (グローバルアリーナ) ○ハロウィンの会 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会は初めての体育館に戸惑い、涙を見せる子どももいたが、バルーンやかけっこ、リレーなど練習の成果を発揮してがんばる姿が見られた。 ・芋掘りでは、次々と出てくる大きなサツマイモに喜び、笑顔を見せた。 ・園外活動では、11月の園バス乗車を喜び、目的地のグローバルアリーナでも笑顔で遊ぶ姿があった。 ・ハロウィンの会は実施していない。 	<p>26日(土) 運動会</p> <p>31日(木) 園外活動 (グローバルアリーナ) 芋掘り</p>
11月	<ul style="list-style-type: none"> ○マラソン開始 ○みつる&りょうたコンサート ○観劇「赤ずきん」 	<ul style="list-style-type: none"> ・みつる&りょうたコンサートでは、音楽に合わせて身体を動かしたり、一緒に歌ったりして楽しんだ。 ・人形劇観劇(からこま座)は子どもたちも前日より楽しみにしている様子が見られ、人形劇が始まると静かに見入っていた。 	<p>13日(水) みつる&りょうた コンサート</p> <p>20日(水) 人形劇「赤ずきん」</p>
12月	<ul style="list-style-type: none"> ○かば☆うま コンサート ○プラネタリウム見学 ○パンクッキング ○餅つき大会 ○クリスマス会 	<ul style="list-style-type: none"> ・かば☆うまコンサートでは、笑顔でダンスをしたり、歌を歌ったりする姿が見られた。 ・プラネタリウム見学では、若干話が難しい内容であったが、最後まで静かに見て、「また行きたいね」と話す姿があった。 ・パンクッキングは前日から「明日パン作るよね」と楽しみにしていた。 ・餅つき大会は、4・5歳児が餅をつく姿に合わせて、元氣よく掛け声をかけた。蒸し上がったおこわを美味しくいただき、ついた餅を興味深く見ていた。 ・クリスマス会は保育士の出し物を笑顔で楽しみ、手作りのプレゼントに喜んでいた。 	<p>5日(木) かば☆うま コンサート</p> <p>11日・18日 (水) プラネタリウム 見学</p> <p>16日(月) パンクッキング</p> <p>20日(金) もちつき大会</p> <p>24日(火) クリスマス会</p>
1月	<ul style="list-style-type: none"> ○正月遊び ○どんど焼き ○おむすびの日 (震災の日) ○かるた取り大会 	<ul style="list-style-type: none"> ・どんど焼きの由来を静かに聞き、少し火に驚きながらも、正月飾りやしめ縄飾りを焚き、無病息災を願った。 ・おむすびの日は、震災の話に耳を傾け、静かに聞き入っていた。給食のおむすびも残すことなく食べていた。 	<p>15日(水) どんど焼き</p> <p>17日(金) おむすびの日</p>
2月	<ul style="list-style-type: none"> ○節分の会 ○発表会 ○お別れ散歩 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表会では、保護者と分かれる時に涙を見せる子どももいたが、気持ちを受け止め、本番に向け気持ちを切り替えると、練習の成果を発揮して頑張る姿が見られた。 ・節分の会は、豆まきの由来をクイズ形式で楽しみながら学び、豆まきを楽しんでいた。 ・2月のお別れ散歩は実施出来ていない。 	<p>1日(土) 発表会</p> <p>3日(月) 節分の会</p>
3月	<ul style="list-style-type: none"> ○ひなまつりの会 (お茶会) ○春の運動会 ○5歳児とのお別れ会 	<ul style="list-style-type: none"> ・「うれしいひなまつり」の歌を楽しいそうに歌う姿が見られた。 ・お茶会ではいつもとは違う雰囲気緊張しながらも、お茶やお菓子を楽しむ姿が見られた。 ・春の運動会と送る会では、笑顔で異年齢児との交流を楽しみ、かかわりを深めることができた。 	<p>3日(月) ひな祭り会</p> <p>5日(水) お茶会</p> <p>11日(火) 春の運動会・5歳児とのお別れ会</p>

3. 全期の評価・課題

1) 園での1日の流れに見通しをもち、基本的な身のまわりのことは自分からやろうとする。

子どもたちに一日の流れを絵や図で見える化にし、繰り返し知らせることで、習慣化することができ、自然と次の行動が分かるようになってきた。週明けに一人で行うシーツ掛けは、異年齢児や保育士からの手伝いを待ち、ひとりでやるのが難しいと感じる子もいた。その際は声を掛け、一緒に行い、異年齢児にも「出来るだけ自分で出来るように、手伝ってあげてね」と話していった。自分で出来たときにしっかりと褒めて認めていくことを繰り返すことで、徐々に自分でしようとする子どもが増えてきた。



2) 保育者や友だちと関わり、遊びを通して相手の気持ちにも気づいていく。

友だちと関わりたいという気持ちが強くなる時期だが、遊びの中で自分の気持ちが伝わらなかつたり、相手の気持ちを汲み取れずにトラブルになる事が多かった。その都度保育士が間に入り子どもの気持ちを受けとめ、相手の気持ちを代弁すると、いつしか相手の気持ちにも気づけるようになっていた。また、遊びの中で言葉の意味を理解せずに望ましくない言葉を使う子もいたので、言葉の意味を伝えながら「相手がどんな気持ちになるのか」知らせた。



3) 外で身体を存分に動かして遊び、楽しさを味わう。

気温や各種注意報に留意しながら、戸外で遊ぶ時間を多く取り入れていった。また、身体を動かせるように跳び箱やマットなどの体育遊具を取り入れるようにしていった。

夏季の熱中症アラートが発令された際に運動遊びをどう展開していくかの課題が出来た。冬季はマラソンなどを取り入れ体を動かすと温かくなることや、体を動かすことの楽しさを保育士と一緒にやることで伝えていった。運動が苦手な子どもには、その子自身の興味関心から無理なく遊びや活動に入れる環境を準備した。



4) 異年齢児のやっている事に興味や関心を持ち様々な事に挑戦しようとする様々な活動に親しみ、楽しんで取り組む

6月より異年齢児の関わりを取り入れる中で、コマ回しや跳び箱、雲梯などに異年齢児が挑戦する姿を見て、やってみようとする姿が見られた、特にコマ回しでは紐を巻くコツなどを5歳児に聞きながら一緒に行い、回せるようになった。また、2月ごろより年少児のお世話をしようとする姿が見られるようになった。今まで4、5歳児にしてもらってきたことを再現する姿も増えてきた。



ぱんだ組・こあら組・うさぎ組 4歳児 保育活動報告

1. 年間保育目標

- 1) ルールのある遊びや友だちと協力し合って取り組む活動が出来るようになる
- 2) 身近な人と親しみ、関わりを深め、工夫したり協力したりして、一緒に活動する楽しさを味わう
- 3) 豊かな生活経験を通して、面白さ、不思議さ、美しさ等に気づき、感じたこと、想像したこと等を様々な方法で表現する
- 4) 野菜の栽培や収穫、調理等の経験を通して食の大切さに気付く

2. 保育活動実践の報告

〈〈定期保育活動〉〉

- ・誕生会（毎月1回）※保護者参加
- ・同年齢保育、異年齢交流
- ・散歩と自然散策
- ・クッキング
- ・お茶会

月	計画	実施状況	備考
4月	<ul style="list-style-type: none"> ○入園・進級を祝う会 ○裸足保育（通年） ○畑の土づくり ○散歩（通年） ○花の種まき（ひまわり） ○作品展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・入園・進級を祝う会は、ホールで本園の全児が集い、分園とリモートによる子ども達の顔合わせや保育者の紹介を行った。 ・園外散歩は園周辺の花見散歩と、明天寺公園への散歩の二度計画し、どちらも午睡時間に4歳児のみの活動として行った。 ・作品はマープリングでこいのぼりを製作した。 	11日（木） 入園・進級を祝う会 17日（水） 明天寺公園
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○散歩（明天寺公園） ○お弁当の日 ○鈴虫の飼育と観察（幼虫） ○夏野菜の苗植え（オクラ・きゅうり） ○コスモスの種まき（夏咲き） ○草取り・野菜の水やり ○作品展示 ○味噌汁クッキング ○端午の節句の会 	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩は実施できていない。 ・お弁当の日は、天候が悪かったためホールでレジャーシートを敷き、友だちと弁当を楽しむ時間とした。 ・夏野菜はナスとピーマンに変更し、子ども達と一緒に苗植え・水やりを行った。 ・作品ははじき絵と手形でクジラの制作を行った。 ・畑で採れた玉ねぎ、ジャガイモを使い、味噌汁クッキングを計画・実施した。4歳児にとって初めて包丁や火を使う経験となった。 ・3・4・5歳児がホールに集い、端午の節句の会を行った。 	2日（木） 端午の節句の会 27日（月） お弁当の日 31日（金） 味噌汁クッキング
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○お店屋さんごっこ ○ツマグロヒョウモンの観察 ○草取り・野菜の水やり ○いきいき出前コンサート ○作品展示 ○保育参観・個人面談 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいき出前コンサートは、ホールに2～5歳児が集い、管楽4重奏を鑑賞した。保育参観の日と重なっていたため、対象の保護者も一緒に観賞して頂いた。 ・スロープの花壇にツマグロヒョウモンの幼虫がたくさん出てきており、戸外遊びの際にいろいろな年齢の子ども達と一緒に観察を行った。 ・作品は、複数色の折り紙を切ってパッチワークにし、絵本の「エルマー」を制作した。 ・七夕飾りとして、絵の具のスタンプとはさみの直線切りによる提灯の制作を行った。 ・保育参観は、指定日に10家庭まで、10時～11時という条件で行った。主に異年齢での活動の姿を見て頂いた。 	12日（水） いきいき出前コンサート

7月	<ul style="list-style-type: none"> ○浜遊び(神湊海岸) ○草取り・野菜の水やり ○野菜の収穫 ○作品展示 ○七夕の会 ○スイカ割り大会 	<ul style="list-style-type: none"> ・酷暑の為、海活動は実施できていない。 ・少数の子どもたちと日替わりで夏野菜のキュウリ、スイカ、ゴーヤを収穫した。 ・七夕の会は、ホールに2～5歳児が集い、パネルシアター等を用いて視覚的に七夕の由来や飾りについて伝えた。 ・畑のスイカの成長により、年齢別に日程を変えスイカ割り大会を行った。酷暑の為、ホールで割って皆で食べた。当日欠席した子どもは、他の学年の実施日に合わせて行った。 	<p>5日(金) 七夕の会 24日(水) スイカ割り</p>
8月	<ul style="list-style-type: none"> ○スイカ割り大会 ○鈴虫の観察(成虫) ○土づくりと白菜種まき ○夏祭り ○作品展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・スイカ割り大会は7月に繰り上げ実施した。 ・夏野菜の収穫を日替わりで少数ずつ行い、収穫した野菜は給食室に届けて給食に使用してもらった。 ・土づくりは実施できていない。 ・夏祭りごっこは二日にわたり実施した。1日目は手作りお神輿の奉納と職員による踊り披露、2日目は2・3・4歳児の異年齢グループで、5歳児が作った各ゲームコーナーを回り遊んだ。 ・作品はカラーポリとマスキングテープ等を使用し、法被を制作した。 	<p>21日(水) 22日(木) 夏祭り</p>
9月	<ul style="list-style-type: none"> ○コスモスの種まき(秋咲き) ○作品展示 ○パネルシアターの会 	<ul style="list-style-type: none"> ・コスモスの種まきは実施できていない。 ・作品は、お月見をテーマに、はさみで満月(曲線切り)と折り紙でうさぎを制作した。 ・DANパネ団の「なべさん」によるパネルシアターを実演していただいた。 	<p>6日(金) エコトン来園 10日(火) パネルシアターの会</p>
10月	<ul style="list-style-type: none"> ○運動会(お弁当の日) ○草取りと水やり ○作品展示 ○親子遠足(未定) 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会については、当日雨天の為、日赤看護大の体育館で3・4・5歳一緒に行い、お弁当は無かった。4歳児の競技としては園児のみによる追っかけ玉入れを実施した。 ・制作は画用紙を細く直線切りにして立体的に組み立てるジャックオランタンを行った。 ・親子遠足は行っていない。 ・園外活動として、2グループに分けて神湊へ海辺の散歩に行った。ビーチフラッグと、貝殻拾いを主に行った。 	<p>26日(土) 運動会</p>
11月	<ul style="list-style-type: none"> ○マラソン開始 ○芋つるリース作り ○王丸探検 ○お茶会 ○観劇「赤ずきんちゃん」 ○七五三参り(浄蓮寺) ○菊花展 ○作品展示 ○ミツル&りょうたコンサート ○お弁当の日 	<ul style="list-style-type: none"> ・マラソンは、実施前の準備運動・ラジオ体操と合わせて冬の間の日課として行った。 ・お茶会は3月に行った。 ・からこま座さんによる人形劇「赤ずきん」を観賞した。 ・七五三参りは2歳児と共に園バスで行った。 ・菊花展は4歳児全員で行き、お参りと合わせて観賞を楽しんだ。 ・保育参観の日に合わせて、「ミツル&りょうた」によるコンサートを行った。 ・家庭から持参して頂いたお弁当を4歳児みんなで保育室で食べた。 	<p>7日～8日 王丸チャレンジキャンプ① 11日～12日 王丸チャレンジキャンプ② 13日(水) ミツル&りょうたコンサート 20日(木) からこま座さん人形劇 26日(火) お弁当の日</p>
12月	<ul style="list-style-type: none"> ○うどん屋さんごっこ ○クリスマス会 ○野菜の収穫(白菜) ○もちつき大会 	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス会は全員で行い、職員による寸劇や皆でのダンスを行った。また、職員手作りのプレゼントを、サンタクロースからのプレゼントとして各クラスに渡した。 	<p>5日(木) かば☆うまコンサート 20日(金)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ○作品展示 ○かば☆うま コンサート 	<ul style="list-style-type: none"> ・餅つき大会は年齢別に交代で行い、餅つきと、せいろの見学、おこわの味見をした。 ・4歳児全員で城山中学校の工事現場見学に行き、スライドショーで工事の解説・実際の現場で重機の見学。お絵描き体験等を行った。 ・作品は毛糸と画用紙の波縫いと丸シール貼りでブーツを制作した。 ・本園の全園児で「かば☆うま」によるコンサートに参加した。 	餅つき大会 24日(火) クリスマス会
1月	<ul style="list-style-type: none"> ○お正月の会 ○どんど焼き ○おむすびの日 (震災についての話) ○カルタ取り大会(虫) ○作品展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・お正月の会が15日大会という形では実施していないが、1月4日から数日の間、独楽やすごろく、竹とんぼ、かるた、福笑い、けん玉など様々な伝承遊びを体験する期間とした。 ・どんど焼きは年齢別に火を囲んで、しめ飾りを投げ入れ、煙を浴びることができた。実際に火元に行く前に、写真などを使い視覚的に由来を伝えた。 ・作品は、福笑い風の福の神のお面を制作した。 	15日(水) どんど焼き 17日(金) おむすびの日
2月	<ul style="list-style-type: none"> ○発表会 ○節分の会 ○移行保育 ○作品展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表会は年齢別に会場入れ替え制で実施し、4歳児はダンス・劇・合唱を行った。 ・節分の会は、2～5歳児がホールに集い、クイズなどから由来を学んだ後、年齢別に新聞紙の豆を作り、鬼に扮した保育者との豆まきごっこを行った。 ・作品は折り紙とクレパスの色塗りでお雛様・お内裏様を制作した。 	1日(土) 発表会 3日(月) 節分の会
3月	<ul style="list-style-type: none"> ○ひなまつりの会 ○春の運動会とお別れ会 ○春野菜準備 (土づくり) ○ジャガイモ植え ○移行保育 ○作品展示 ○お茶会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひな祭りの会は、2～5歳児がホールに集い、スライドショーを用いたクイズで由来を学んだり、実物の桃の花や雛あられなどを見たりした。 ・春の運動会は園庭で4・5歳児と一緒にアトラクションをしたり、2歳児と親子競技の再現を行ったりした。また、お別れ会は各クラスの職員が代表で特技のクイズと披露・マジックショー・絵本「えらいこっちゃんの一年生」の寸劇を行い、最後に4歳児が手作りしたお守りを5歳児へプレゼントした。 ・春野菜として、畑にジャガイモを植えに行った。 ・移行保育は、2・3・4歳児の異年齢のグループを作り、朝の会や給食の時間を一緒に過ごした。また、園庭で遊んでから保育室に戻る際に、4歳児を中心に2歳児を部屋に連れて帰ったり手洗いに連れて行ったりするお手伝いの機会を沢山設けた。 ・作品は、絵の具を用いたデカルコマニーの技法で蝶々の制作を行った。 ・お茶会は、4歳児は2グループに分けて実施し、静の時間の過ごし方を伝えながら、季節の花の鑑賞・抹茶と和菓子の試食を行った。 	3日(月) ひなまつりの会 4日(火) お茶会 11日(火) 春の運動会と5歳児を送る会 31日(月) お花見散歩

3. 全期の評価・反省

1) ルールのある遊びや友だちと協力し合って取り組む活動が出来るようになる

戸外遊びの中では、5月頃から積極的に氷鬼やケイドロを楽しむ姿が見られた。鬼に捕まっても仲間に助けってもらえるというルールや役割が理解できるようになった一方で、鬼役を嫌がり逃げる役ばかりになる子や、遊びの途中で出たり入ったりして人数が変わってしまうことも多々見られた。机上遊びの中では、トランプやボードゲームなど、4～5人程でゆっくり遊ぶ姿が見られた。勝敗へのこだわりはまだ少なく、友だちにめくるカードの場所を教えるなど、平等に楽しむ姿が見られた。



2) 身近な人と親しみ、関わりを深め、工夫したり協力したりして、一緒に活動する楽しさを味わう

6月頃から、異年齢での朝の集まりや活動に取り組み、だるまさんがころんだ・ハンカチ落としなど、簡単なルールのある遊びを楽しんだ。その中で、友だちや保育者と役を交代しながら遊びを繰り返すことが出来た。また、段ボールなど身近な廃材で遊んだ時には、始めは保育者が箱の中に入るなど遊び方の例を見せたが、徐々に子ども同士でトンネルやソリ、工作など自由にイメージし、遊びを展開する姿が見られた。



3) 豊かな生活経験を通して、面白さ、不思議さ、美しさ等に気づき、感じたこと、想像したこと等を様々な方法で表現する

朝の会の中で、毎日の日付と天気を声に出して確認し、その際に、「今日の天気は晴れ」「曇り」など、子ども同士で違う言葉が出てくることがある。空の色や、雲の色や量を見てもみるよう伝え、段々と「今日は晴れ時々曇り」「曇りのち雨」など、ニュアンスの違う言葉が出てくるようになった。また、戸外遊びの中で、5歳児が遊んでいる水路作りに興味を持ち、別の日には4歳児の方から遊び始め、どうすればゴールまで水が流れるか高さを変えたり、水と一緒に木の実が転がるかどうか試したり、試行錯誤する姿があった



4) 野菜の栽培や収穫、調理等の経験を通して食の大切さに気付く

春に畑で取れた野菜を使って味噌汁クッキングを行った。安全に留意しながら一人ずつ包丁やピーラーを使い、調理の楽しみや大変さも感じつつ、頑張ったからこそ美味しいと感じられる姿もあった。また、夏野菜の栽培として、ナス・きゅうりの苗を植えた。しかし、酷暑から戸外遊びの時間が少なく、畑に水やりや草むしりに行くことがあまり出来なかった。収穫は日々交代で行き、給食室に届け、楽しむことが出来た。



ぱんだ組・こあら組・うさぎ組 5歳児 保育活動報告

17

1. 年間保育目標

- 1) ルールのある遊びや協力し合って取り組む活動が出来るようになる (遊び重視の保育)
- 2) 身近な人と親しみ、関わりを深め、工夫したり協力したりして一緒に活動する楽しさを味わう (コミュニケーション重視の保育)
- 3) 豊かな生活経験を通して、面白さ、不思議さ、美しさなどに気付き、感じたこと、想像したことなどを様々な方法で表現する (生活体験重視の保育)
- 4) 野菜の栽培や収穫、調理などの経験を通して食の大切さに気付く (からだ育ての食育を重視した保育)

2. 保育活動実践の報告

〈〈定期保育活動〉〉

- ・誕生会 (毎月1回) ※保護者参加
- ・同年齢保育、異年齢交流
- ・赤間交流会、真愛保育園交流会
- ・散歩と自然散策
- ・クッキング
- ・お茶会
- ・就学前活動

月	計画	実施状況	備考
4月	<ul style="list-style-type: none"> ○裸足保育 (通年) ○入園・進級を祝う会 ○花まつり (浄蓮寺) ○畑の土づくり ○散歩 (明天寺公園周辺) ○カブトムシの飼育と観察 ○アゲハチョウの飼育と観察 (パセリ栽培開始) 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の卒園制作である、カブトムシハウスに行き、幼虫がいるかどうかの観察を行った。また、定期的な土替えと成長の確認を行った。 ・明天寺公園への散歩は、5歳児単独で行った。 ・入園・進級を祝う会では、分園と本園で分かれて、映像を通して、顔合わせを行った。 ・花まつりは、園から歩いて浄蓮寺へ行き、ご住職のお話を聞き、甘茶かけを体験した。 ・パセリの苗を畑に植え、栽培を行ったが、4月時点ではアゲハチョウは見られなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 1日 (月) カブトムシの飼育と観察 6日 (土) 畑の土づくり 10日 (水) 散歩 11日 (木) 入園・進級を祝う会 13日 (土) 花まつり 16日 (火) パセリ栽培開始 22日 (月) 作品展示
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○王丸探検① (許斐山登山・植物・生き物) ○スイカの苗植え ○花の種まきと成長 (あさがお) ○アゲハチョウの飼育と観察 (パセリとアゲハチョウ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・スイカの苗植えを畑に行い、定期的な観察を行った。また、収穫したスイカでスイカ割りを行った。 ・2グループに分かれて王丸探検を行った。フィールドワークでは、自然物の採集や散策をした。また、昨年度王丸で見つけたカタツムリを山に帰した。 ・初めてのお弁当の日を経験し、家庭から持って来たお弁当をシートの上で食べた。 ・個別のプランターにアサガオの種まきをした。ペットボトルのじょうろで水やりをし、花が咲き終わると種の収穫を行った。 ・パセリに、モンシロチョウとモンキチョウが来た。 	<ul style="list-style-type: none"> 2日 (木) 端午の節句の会 9日 (木) スイカの苗植え 15日 (水) 王丸探検 23日 (木) 作品展示 27日 (月) お弁当の日 28日 (火) アサガオの種まき
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○梅干し作り ○いきいき出前コンサート 	<ul style="list-style-type: none"> ・食育の一環で栄養士と共に梅干し作りを行った。梅のへた取りや塩漬け、日にちを置いて梅を揉んで瓶詰めにする行程を行った。 ・いきいきコンサートでは、木管四重奏の演奏を 	<ul style="list-style-type: none"> 7日 (金) 梅干し作り 12日 (水) いきいき出前

		観覧した。	コンサート 24日(月) 作品展示
7月	○浜・磯遊び (神湊海岸) ○草取り・野菜の水やり ○スイカの収穫 ○カブトムシの成長 ○七夕の会 ○スイカ割り大会	・日替わりで畑の草取りや水やり、夏野菜(キュウリ・ナス・スイカ・ゴーヤ・ピーマン)の収穫を行った。収穫した野菜は給食室に届け給食で提供した。 ・七夕飾りを制作し、七夕の会を行った。 ・カブトムシが成虫になり、土から出てきた姿を観察した。 ・スイカ割り大会を7月に繰り上げて、実施した。	5日(金) 七夕の会 23日(火) スイカ割り大会 24日(水) 作品展示
8月	○野菜の収穫 ○夏祭り	・夏祭りは2日間実施した。2日目は2・3・4歳児の異年齢の少人数グループを作り、5歳児がお店屋さんとなって、ホール・ぱんだ組にある屋台風のブースを回った。	19日(月) 作品展示 21日(水) 22日(木) 夏祭り
9月	○花の種まき(菜の花) ○冬野菜の準備(大根) ○草取りと水やり ○お月見の会 ○パネルシアターの会 ○敬老会	・酷暑のため、時期をずらした海活動として、神湊の浜辺を散策し貝殻拾いを行った。 ・異年齢で大根の種まきを行った。また、ナスが長期間実っていたため収穫を続けた。 ・お月見の会は実施していない。 ・DANパネ団の「なべさん」によるパネルシアターの実演をして頂いた。 ・5歳児が代表として、広陵台の公民館で行われた敬老会へお祝いに訪問し、踊りを披露した。	6日(金) エコトン来園 10日(火) パネルシアターの会 28日(土) 敬老会
10月	○運動会(お弁当の日) ○草取りと水やり ○ハロウィンの会	・日赤看護大学体育館にて、全年齢での運動会を行った。未満児と以上児で時間を分けての実施の為、お弁当は無かった。 ・王丸チャレンジキャンプの下見を2グループに分かれて行った。 ・3歳児の散歩活動と重なった為、ハロウィンの会は行っていない。	26日(土) 運動会
11月	○マラソン開始 ○うどん屋さんごっこ・ ラーメン屋さんごっこ・ カレー屋さんごっこ ○観劇「赤ずきん」 ○みつる&りょうた コンサート ○おもちゃ美術館観覧 (お弁当の日) ○王丸チャレンジ キャンプ	・園庭で準備体操を行った後、マラソンに取り組んだ。 ・各お店屋さんのグループに分かれて、給食の配膳時にお店屋さんごっこを行った。 ・からこま座さんの人形劇「赤ずきん」他1作品を観劇した。 ・西鉄バスを貸し切り、お弁当持参で5歳児全員と保育者でおもちゃ美術館へバスハイクに行った。 ・2グループに分かれてキャンプを実施し、テント立て・トイレ作り・カレークッキング等を経験した。	7日～8日 王丸チャレンジ キャンプ① 11日～12日 王丸チャレンジ キャンプ② 13日(水) ミツル&りょうた コンサート 20日(木) からこま座さん人 形 劇 26日(火) おもちゃ美術館鑑賞
12月	○かば☆うま コンサート ○餅つき大会 ○クリスマス会 ○郵便屋さんごっこ	・本園の園児皆で「かば☆うま」のコンサートに参加した。 ・学年に分かれて、餅つき大会を行った。 ・ホールにて、全年齢でのクリスマス会を行った。また、職員の手作りプレゼントを渡した。	5日(木) かば☆うま コンサート 20日(金) 餅つき大会 24日(火) クリスマス会
1月	○どんど焼き ○おむすびの日 ○かるた大会	・園庭にて、どんど焼きを行い、ひとり一つずつしめ飾りのお焚き上げを行った。 ・地震訓練と合わせて、「おむすびの日」についての話を当時の写真を用いて、子どもたちに伝えた。	15日(水) どんど焼き 17日(金) おむすびの日

2月	<ul style="list-style-type: none"> ○節分の会 ○荒巻シャケさんコンサート ○発表会 ○交通安全教室(トヨタ自動車) ○園周辺散歩 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホールにて、節分の会を行い、その後鬼に扮した職員と豆まきごっこを行った。 ・ホールにて、同年齢での発表会を行った。(60分) ・ホールにて、5歳児対象のトヨタ交通安全教室に参加した。19 ・2歳児と5歳児と一緒に園周辺を散歩した。 	<ul style="list-style-type: none"> 1日(土)発表会 3日(月)節分の会 14日(金)トヨタ交通安全教室 26日(水)散歩
3月	<ul style="list-style-type: none"> ○ひな祭りの会 ○お茶会 ○春の運動会と5歳児を送る会 ○春の王丸デイクャンプ ○卒園ドライブ ○お花見散歩 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホールにて、ひなまつりの会を行った。 ・こあら組にて、2グループに分かれてのお茶会を行った。(1グループは後列で待機) ・園庭にて、全年齢での春の運動会を行った。また、午睡の時間を利用して、5歳児を送る会を行った。 ・2グループ別日程での、卒園ドライブに行った。(成田山不動寺、神湊) ・3・4・5歳児で、クラスごとに農村公園へ散歩に行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 3日(月)ひなまつりの会 4日(火)お茶会 11日(火)春の運動会と5歳児を送る会 12日(水) 13日(木)卒園ドライブ 31日(月)お花見散歩

3. 全期の評価・課題

1) ルールのある遊びや協力し合って取り組む活動が出来るようになる

日常的に氷鬼ごっこ・ケイドロといった遊びを楽しみ、保育者が間に入りながら遊びの中でチームの分け方や人数差を考え、細かいルールのはずれによるトラブルを自分たちで話し合っ解決しようとする姿が見られた。また王丸キャンプでは、テント立てやトイレ作り、カレー作りなど、保育者の見守りの元でそれぞれの役割を分担し、完成まで取り組もうとする姿が見られた。



2) 身近な人と親しみ、関わりを深め、工夫したり協力したりして一緒に活動する楽しさを味わう

一日保育士体験や里帰り保育などで、保護者や年上のお兄さん、お姉さんと関わることを喜ぶ姿が見られた。また、地域の敬老会に参加させて頂き、地域の方と交流する機会を設けることが出来た。後半期には、様々なクラスの職員と関わりながら、卒園制作の木工や手縫いの雑巾作りに取り組んだり、園長先生との会食や3・4・5歳児皆でのお別れ会等を実施したりした。



3) 豊かな生活経験を通して、面白さ、不思議さ、美しさなどに気付き、感じたこと、想像したことなどを様々な方法で表現する

水遊びなどの季節ならではの遊びであったり、野菜を姉妹園のお友だちに届けにいたり、様々な経験を通して、冷たい・やわらかい・固いなどの感触やちょっぴり緊張する場面を楽しむ姿があった。また、毎月の制作活動を通して、雛人形を水風船と折り紙の張り子で表現したり、キャンプや運動会といった大きな活動・行事の後にクレパスでの描画活動に取り組んだり、様々な技法・表現に取り組んだ。



4) 野菜の栽培や収穫、調理などの経験を通して食の大切さに気付く

夏野菜の水やりや収穫、スイカ割りといった活動を通して、旬の野菜を知り、食べる楽しみに繋がっていったが、継続的に観察したり記録をつけたりすることが出来なかった。給食室の職員なども含めて連携しながら取り組みたい。トウモロコシの皮むきや、キャンプでのカレー作りなど、自ら体験することでより「食べてみたい」といった意欲が見られた。また年度末に行っている5歳児のリクエストメニュー企画では、今までに食べたことのある献立名から、食材や味のイメージを持って「これが食べたい」と楽しみにする姿が見られた。



給食活動報告

1. 年間給食目標

- 1) 衛生面に気をつけて安全で安心できる食事を提供する
- 2) 保育士と給食室が連携を持ち、積極的に食育に繋げていく
(・食に興味を持って楽しくたべる ・基本的な食習慣を身につける ・食に対する感謝の気持ちを知る)
- 3) 日本ならではの四季を感じつつ、旬の食材などを使う

2. 給食活動実践の報告

月	計画	実施状況	備考
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・入園祝い 「タンドリーチキン、花麩の清汁、 ブロッコリーのツナサラダ、桜ご飯、 いちご」 ・料理「おやつ 桜餅」 「おやつ 竹の子おにぎり」 ・給食だより「春野菜について」 ・郷土料理 「福岡県 筑前煮」 「山口県 けんちょう」 「岡山県 若竹汁」 ・畑活動「夏野菜 うね作り」 ・絵本メニュー 「はらぺこあおむしカップケーキ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・入園祝い 「タンドリーチキン、花麩の清汁 ブロッコリーのツナサラダ、桜ご飯、 いちご」 4/11 ・料理「おやつ 桜餅」4/11 「おやつ 竹の子おにぎり」4/10 ・給食だより「食事のマナーについて」4/30 ・郷土料理 「福岡県 筑前煮」4/10 「山口県 けんちょう」4/26 「岡山県 若竹汁」4/26 ・畑活動「夏野菜 うね作り」 ・絵本メニュー 「はらぺこあおむしカップケーキ」4/28 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・こいのぼりランチ 「こいのぼりカレー、海藻サラダ、 バナナ」 ・料理「おやつ よもぎケーキ」 ・給食だより「端午の節句について」 ・郷土料理 「千葉県 いわしのつみれ汁」 「宮崎県 かやくご飯」 ・畑活動「苗植え」 ・絵本メニュー 「おむすびさんちのたうえのひ おむすび」 	<ul style="list-style-type: none"> ・こいのぼりランチ 「こいのぼりカレー、キャベツのスープ、 オレンジ」5/2 ・料理「おやつ よもぎケーキ」5/1 ・給食だより「端午の節句について」5/23 ・郷土料理 「千葉県いわしのつみれ汁」5/30 「宮崎県 かやくご飯」5/30 ・畑活動「苗植え」 ・マザーリング 5/22 ・絵本メニュー 「おむすびさんちのたうえのひ 	

		<p>おむすび」 5/30</p> <p>・味噌汁クッキング (4 歳児) 5/31</p>	
6 月	<ul style="list-style-type: none"> ・梅干し作り「5 歳児対象」 ・地域支援「マザーリング」 ・給食だより「生活習慣病について」 ・郷土料理 「北海道 鮭の変わりマヨネーズ焼き」 「長崎県 ちゃんぽん」 ・絵本メニュー 「ばばばあちゃんのなんでも おこのみやき」 	<ul style="list-style-type: none"> ・梅干し作り「5 歳児対象」 6/10, 25 ・給食だより「生活習慣病について」 6/25 ・郷土料理 「北海道 鮭の変わりマヨネーズ焼き」 6/17 「長崎県 ちゃんぽん」 6/21 ・絵本メニュー 「ばばばあちゃんのなんでも おこのみやき」 6/27 	
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕ランチ 「七夕そうめん、チーズハンバーグ、 ピラフ、オレンジ」 ・梅干し作り「5 歳児対象」 ・給食だより「夏野菜について」 ・郷土料理 「沖縄県 ゴーヤチャンプル」 「宮崎県 チキン南蛮」 ・畑活動「収穫 ゴーヤ、胡瓜、 オクラ、ピーマン」 ・絵本メニュー 「ケチャップれっしやケチャップライス」 	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕ランチ 「七夕そうめん、チーズハンバーグ、 わかめご飯、すいか」 7/5 ・給食だより「夏野菜について」 7/29 ・郷土料理 「沖縄県 ゴーヤチャンプル」 7/13 「宮崎県 チキン南蛮」 7/26 「沖縄県 ジューシー」 7/13 ・畑活動「収穫 ゴーヤ、胡瓜、なす、すいか」 ・マザーリング 7/10 実施 ・絵本メニュー 「ケチャップれっしやケチャップライス」 7/25 	
8 月	<ul style="list-style-type: none"> ・給食だより「おやつについて」 ・郷土料理 「沖縄県 サーターアンダギー」 「大分県 とり天」 ・地域支援「マザーリング」 ・畑活動「収穫 ゴーヤ、胡瓜、 オクラ、ピーマン、なす」 ・畑活動「冬野菜 うね作り」 ・絵本メニュー 「うどんやのたあちゃん きつねうどん」 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食だより「夏野菜について、 アレルギーについて、誤嚥について」 8/26 ・郷土料理 「沖縄県 サーターアンダギー」 8/2 「大分県 とり天」 8/28 ・畑活動「収穫 ゴーヤ、胡瓜、なす、すいか」 ・畑活動「冬野菜 うね作り」 ・絵本メニュー 「うどんやのたあちゃんきつねうどん」 8/23 ・夏祭り 「カレーライス、オニオンスープ、バナナ ベビーカステラ」 8/21 「おにぎり (わかめ・しそのか)、唐揚げ フライドポテト、コーンスープ、タコせん」 8/22 ・とうもろこしの皮むき (5 歳児) 8/1 	

<p>9月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お月見「お月見蒸しパン」 ・お彼岸「おはぎ」 ・給食だより「朝ご飯の大切さ」 ・郷土料理 「北海道 ザンギ」 「新潟県 きりざい」 ・畑活動「苗植え」 ・絵本メニュー 「もりいちばんのおともだち かぼちゃプリン」 	<ul style="list-style-type: none"> ・お月見「お月見蒸しパン」9/17 「お月見うどん」9/17 ・お彼岸「おはぎ」9/20 ・給食だより「中秋の名月について、 食事のマナー」9/30 ・郷土料理 「北海道 ザンギ」9/11 「新潟県 きりざい」9/13 ・畑活動「苗植え」 ・マザーリング9/4 ・絵本メニュー「もりいちばんのおともだち かぼちゃプリン」9/26 	
<p>10月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもチーズフォンデュ ・給食だより「よく噛んで食べる」 ・郷土料理「福岡県 テンペ入りつくね」 ・郷土料理「熊本県 いきなり団子」 ・マザーリング ・絵本メニュー 「おにぎり おにぎり」 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもチーズフォンデュ 10/28 ・給食だより「食事の悩み解決」10/24 ・郷土料理「福岡県 テンペ入りつくね」10/8 ・郷土料理「熊本県 いきなり団子」10/10 ・絵本メニュー「おにぎり おにぎり」10/11 	
<p>11月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・芋ほり ・ラーメン屋さん ・手洗い指導 ・給食だより「お箸の持ち方について」 ・郷土料理「愛知県 味噌煮込みうどん」 ・郷土料理「福岡県 鶏すきやき」 ・マザーリング ・絵本メニュー 「バムとケロのドーナツ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・芋ほり ・ラーメン屋さん 11/21 ・給食だより「お箸の持ち方について」11/30 ・郷土料理「愛知県 味噌煮込みうどん」11/30 ・郷土料理「福岡県 鶏すきやき」11/15 ・マザーリング 11/24 ・絵本メニュー「バムとケロのドーナツ」11/28 ・おやつ 「パン屋さん」11/29 ・「カレー屋さん」11/2 	
<p>12月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス会「鶏肉の照り焼き、 ポテチサラダ、ロールパン、 かぼちゃのポタージュスープ、バナナ」 ・年越しうどん ・給食だより「郷土料理について」 ・冬野菜収穫「大根・白菜」 ・郷土料理「秋田県 そぼろ丼」 ・郷土料理「福岡県 だぶ」 ・絵本メニュー 「14匹のかぼちゃ かぼちゃパイ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス会「クリスピーチキン、 クリスマスサラダ、ジュリエヌスープ、 リーフピラフ」12/24 ・年越しうどん 12/28 ・給食だより「冬至について クッキング」 12/24 ・郷土料理「秋田県 そぼろ丼」12/5 ・郷土料理「福岡県 だぶ」12/17 ・絵本メニュー 「14匹のかぼちゃ かぼちゃパイ」12/20 	

1月	<ul style="list-style-type: none"> ・お節料理 「のしどり、煮しめ、大根なます、 花麩の清汁、みかん」 ・おむすびの日「手作りおむすび、みそ汁 しししゃも」 ・七草がゆ ・鏡開きぜんざい ・ピザ屋さん ・給食だより「行事食について」 ・郷土料理「静岡県 するがちらし」 ・郷土料理「岩手県 じゃじゃ麺」 ・絵本メニュー「パンパンでんしゃ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・お節料理 「筑前煮、のしどり、紅白なます、花麩の清汁、 ごま塩ご飯、みかん」1/7 ・おむすびの日「しししゃも、豚汁、おにぎり、 オレンジ」1/17 ・七草がゆ1/7 ・鏡開きぜんざい1/10 ・給食だより「行事食について」1/30 ・郷土料理「ジャジャ麺」1/23 ・絵本メニュー「ぱんぱんでんしゃ あんぱん」 1/29 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・節分「ケチャップライス、鶏肉のスタミ ナ焼き、スパゲッティサラダ、いちご」 ・5歳児対象リクエストメニュー ・給食だより「リクエストメニュー ～オススメレシピ～」 ・郷土料理「奈良県 にゅうめん」 ・郷土料理「和歌山県 梅ちりめんごは ん」 ・絵本メニュー「おばけの天ぷら」 	<ul style="list-style-type: none"> ・節分「手巻き寿司、切り干し大根の煮物、 三つ葉の清汁、いちご」2/3 ・5歳児対象リクエストメニュー ・給食だより「リクエストメニュー ～オススメレシピ～」2/28 ・郷土料理「奈良県 にゅうめん」2/4 ・郷土料理「和歌山県 梅ちりめんごはん」 2/17 ・絵本メニュー「ねずみくんのホットケーキ」 2/28 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ひなまつりランチ「ちらし寿司、唐揚げ、 マカロニサラダ、三つ葉の清汁、いちご」 ・ハンバーガー屋さん ・給食だより「楽しい食生活」 ・郷土料理「和歌山県 和風みそ入り チャウダー」 ・郷土料理「北海道 どさんこ汁」 ・絵本メニュー「ねずみくんの ホットケーキ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひなまつりランチ「おひなさまのちらし寿 司、手羽先の塩焼き、マカロニサラダ、 三つ葉の清汁」3/3 ・5歳児さんを送る会「フィッシュバーガー、 ポテトフライ、コーンスープ、オレンジ」3/5 ・給食だより「1年間を振り返って」3/19 ・郷土料理「和歌山県 和風みそ入りチャウダ ー」3/28 ・郷土料理「北海道 どさんこ汁」3/18 ・絵本メニュー「おばけの天ぷら」3/21 ・畑収穫「ブロッコリー」 	

3. 全期の評価・課題

1) 衛生面に気をつけて安全で安心できる食事を提供する

日々給食を提供する上で、子ども達が安全で安心できるよう食中毒マニュアル、大量調理マニュアルに基づき作業を行っている。職員間でもクラス会議などで定期的にマニュアルの確認を行った。また、食材の鮮度や温度、賞味期限、食材の産地を納品段階でしっかり確認した。調理中でも、食材の異臭や異色など異変（オレンジに黒い斑点、切り干し大根に虫が混入）気付いた際は周囲の職員同士確認を行い、業者へ確認を行った。



2) 保育士と給食室が連携を持ち、積極的に食育に繋げていく

（・食に興味を持って楽しく食べる ・基本的な食習慣を身につける ・食に対する感謝の気持ちを知る）

畑に子どもたちと一緒にいき、野菜を収穫することにより、苦手な野菜も頑張って食べる姿が見られた。畑の玉ねぎを子どもたちと収穫を行い、味噌汁クッキングを行うなど食材に興味を持ち、食べる姿が見られた。絵本メニューの際は、給食室より子どもたちに絵本を読みに行くことで、楽しみにしている姿が見られた。また、給食会議を通してクラスの喫食状況の共有を行った。アレルギーに関しては、医師の診断書を基に年2回保護者の方と除去面談を行った。保護者の方がチェックをつけてくださった献立表をもとに、給食室内で除去の確認を行い、提供時に保育士とのダブルチェックを行った。来年度は、お箸の持ち方などマナー面に関して、媒体など使用して子どもたちに伝えていく。また、年長クラスを中心に、三色食品群の意味を伝えていきたい。



3) 日本ならではの四季を感じつつ、旬の食材などを使う

毎月のクラス会議や次の月の献立を考える中で、行事食や旬の食材を積極的に取り入れることができた。畑で育て収穫した旬の野菜などは給食に取り入れることで興味を持って食べてくれる姿があった。梅が旬の時期には王丸の梅を使用し、梅干しクッキングを行った。出来上がった梅は給食に取り入れた。トウモロコシの皮むきを行い子どもたちに食材に触れる時間を作ることが出来た。来年度は、子どもたちに旬の食材に直接触れる機会をもっと作っていく。



メモ

メモ

